

人材確保・活躍に向けた
事例共有・ネットワークづくり



とやま人材活躍応援団

連携ミーティング

日時

2026.10.8(木)

13:30～15:00

会場

富山県民会館304号室

〒930-0006 富山県富山市新総曲輪4番18号

対象者

とやま人材活躍応援団に登録いただいた団体等
※登録されていない団体・企業からの参加も可能です。

参加費

無料

自然と人が集まり、定着し、活躍する好循環をなす「人材確保・活躍の富山モデル」の構築は、行政だけで実現できるものではなく、**県民、企業、団体、地域の皆様が一体となって進める必要があります。**

リクルートワークス研究所の古屋氏をお招きし、労働供給制約下において、人材確保・活躍を進めるための示唆をいただくとともに、県内で先駆的に取組みを展開している企業に登壇いただき、実践事例を通じて、具体的なヒントや学びを得る場とします。

また、**団員相互のネットワークづくりを通じて、県全体で人材確保・活躍を推進する機運を高めます。**

プログラム

○ 基調講演

「とやまから始める。労働供給制約社会を突破する、地域一体の挑戦」

講師：リクルートワークス研究所 主任研究員 古屋 星斗 氏

○ 事例共有～県内の先駆的企業による取組発表～

- ・ 社会福祉法人おおさわの福祉会 常務理事 古柴 政美 氏
- ・ 大高建設株式会社 代表取締役専務 大橋 賢生 氏

○ 意見交換

講師



古屋 星斗 氏

ふるや しょうと

ひととしごとの研究者。2011年一橋大学大学院社会学研究科 総合社会科学専攻修了。同年、経済産業省に入省。産業人材政策、福島復興・避難者の生活支援、政府成長戦略策定に携わる。2017年よりリクルートワークス研究所主任研究員。労働市場の分析から、組織・人材育成研究までを専門とする。内閣官房地域働き方・職場改革等推進会議構成員。大阪府学校・教育審議会審議員。早稲田大学教育・学術研究院講師（兼務）。著書に「なぜ『若手を育てる』のは今、こんなに難しいのか」（日本経済新聞出版）、「『働き手不足1100万人』の衝撃」（プレジデント社）など。

登壇企業

社会福祉法人おおさわの福祉会

職員の働きやすさがより良い介護に繋がる、との方針のもと、介護による身体負担を減らすための腰痛予防対策や、ICTを活用した様々な介護現場での業務改善を実施。

大高建設株式会社

中小規模の建設業のトップランナーとして、「安全最優先」の職場環境の整備やICTによる技術革新に挑戦するなど、従業員が働きやすい環境づくりに取り組む。

お申込み・詳細はこちら

申込締切：10月1日（木）



主催：富山県

<問い合わせ先>

富山県商工労働部多様な人材活躍推進室人材確保推進課

TEL：076-444-8897 E-mail：atayonajinzai@pref.toyama.lg.jp